

平成 29 年度 第 52 回 兵庫県高等学校学校司書研究大会

1 日 時 平成 29 年 10 月 20 日 (金) 9 時 45 分～16 時 30 分

2 場 所 明石市生涯学習センター (アスパア明石北館 7 階)

3 日 程

9:45 10:10 10:20 12:10 13:10 15:20 15:25 16:30

受付	開 会 式	調 査 報 告	講 演	昼 食	実 習	閉 会 式	幹 事 会
----	-------------	------------------	--------	--------	--------	-------------	-------------

4 講演及び実習テーマ

講演 「レファレンス協同データベースの利活用」
国立国会図書館 関西館 藤田千紘氏

実習 「本の修理～読みたい本に整える～」
兵庫県立図書館 橋立真由美氏

講演 「レファレンス協同データベースの利活用」

国立国会図書館関西館 図書館協力課 藤田千紘氏

- (1) 国立国会図書館関西館の紹介
- (2) 学校図書館におけるレファレンス
- (3) レファ協の概要
- (4) レファ協の活用例：調査に活用
- (5) 検索方法
- (6) レファ協の活用例：記録に活用・授業での活用
- (7) データの登録
- (8) 参加館支援機能
- (9) 応用編

質疑応答

まとめ

兵庫県高等学校図書館研究会司書部会では、毎年、二つの支部による研究発表の形で研究大会を開催してきたが、今年度から支部による研究発表と講演中心の研究大会を交互に行うことになり、今年度は講演中心の研究大会を初めて実施することとなった。学校図書館の業務の中でも「レファレンス」の重要性は常日頃感じており、今回は国立国会図書館の「レファレンス協同データベース」の活用方法をご教授いただいた。授業支援、読書案内等について具体的な実例を多数お示しいただき、具体的な検索方法や、登録の仕方、データの活用法を学ぶことができ、今後それぞれの学校でも利活用したいという声が多く聞かれた。



実習

「本の修理～夜みたい本に整える～」

兵庫県立図書館 ふるさと・資料課 橋立真由美氏

はじめに（講義）

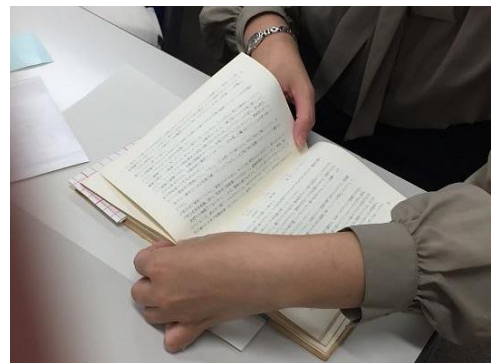
図書館の資料保存について

- (1) 本の保存ニーズの三つの要素
- (2) 劣化・破損の要因と予防対策
- (3) 資料の取り扱いの基本
 - ① 排架・書架整頓
 - ② 出納
 - ③ 閲覧
 - ④ 予防
- (4) 参考文献・参考情報



本の修理（実習）

- (1) ページが欠けた場合の修理
- (2) のりしろがあるページ破れの修理
- (3) のりしろがないページ破れの修理
- (4) 欠損部分がある場合の修理
- (5) ページが外れた場合の修理
- (6) 複数ページが外れた場合の修理



質疑応答

まとめ

限られた予算の中でよりよい状態の本を書架に並べるための具体的なノウハウを学ぼうと、午後は本の修理法についての研修を行った。実際に、本の破れや欠損を和紙を使って修理したりページ外れを直したり、作業しながら楽しく学ぶことができた。



講師の橋立先生からこれだけの人数で実習を行うのは初めてだということだったので、前もって担当播磨東支部で研修会を行い、大会では播磨東支部が実習の補助に当たることで、ある程度スムーズに実習を行うことができたのではないかと思います。ちょっとした、和紙の切り方、糊の薄め方など、貴重な知識、技術を学ぶことができ、学校に持ち帰り、図書委員会の活動に取り入れることもできそうです。